

AI 時代 の 大学 教育



第3回 大学教育イノベーションフォーラム

2018年11月3日(土) 14:00~17:50

芝浦工業大学 芝浦キャンパス 8FL (東京都港区芝浦3-9-14)

主催: 大学教育イノベーション日本
Higher Education Innovation in Japan (HEIJ)

加盟組織: 北海道大学高等教育推進機構高等教育研修センター、東北大学高度教養教育・学生支援機構、山形大学教育開発連携支援センター、筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター、千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター、千葉大学アカデミック・リンク・センター、芝浦工業大学教育イノベーション推進センター、帝京大学高等教育開発センター、金沢大学国際基幹教育院高等教育研究開発・支援部門、岐阜大学医学教育開発研究センター、名古屋大学高等教育研究センター、公益財団法人 大学コンソーシアム京都、山口大学知的財産センター、愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室、九州大学基幹教育院次世代型大学教育開発センター、佐賀大学クリエイティブ・ラーニングセンター、熊本大学教授システム学研究センター

人工知能 (AI) ブームの中、2045年にはAIの能力が人類を超える技術的特異点 (シンギュラリティ: Singularity) に到達する等の議論が喧しい。人の仕事の半分近くが機械に取って代わられるといった予測すら登場したことは記憶に新しい。身近な話題としては、囲碁もプロ棋士がAIに敵わなくなった。自動運転、医療、農業など、多様な分野でAI実用化の動きが進展している。

経済・社会全体においてAIとビッグデータが重要性を増す今日、大学にはどのような人材の育成が求められているのか。AIに置き換えられない人間ならではの知性を磨く教育・学習の在り方とは。大学教育や教学マネジメントはどのような変革を求められ、教職員の能力開発 (FD・SD) にどのようなインパクトが及ぶのか。

以上の問題意識を踏まえ、本フォーラムでは、AIと大学、AI研究の最先端と産学連携、認知科学から見たAIと人間の知性など、異なる視点を有する専門家の方々に講演いただいた後、パネルディスカッションにおいてフロアとともにAI時代の大学教育の方向性を探る。

14:00 ~ 14:15 開会挨拶・趣旨説明

14:15 ~ 14:30 来賓挨拶

14:30 ~ 15:10 講演 1

AI時代の大学教育はどうあるべきか

中島 秀之 (札幌市立大学 学長、公立ほこだて未来大学 名誉学長・前学長)

15:10 ~ 15:50 講演 2

実践的 Deep Learning 人材育成の現場から見た日本の産学官の課題

中山 浩太郎 (東京大学 大学院工学系研究科 技術経営戦略学専攻 特任講師)

15:50 ~ 16:00 休憩

16:00 ~ 16:40 講演 3

人間の知性は、AIとどう異なり、どう育てるべきか

鈴木 宏昭 (青山学院大学 教育人間科学部 / 大学院社会情報学研究科 教授)

16:40 ~ 17:40 パネルディスカッション

17:40 ~ 17:50 閉会挨拶

参加申込み方法 大学教育イノベーション日本 HP「News & Event」よりお申込みください。

URL: heij.ihe.tohoku.ac.jp [大学教育イノベーション日本 HEIJ](#) [検索](#)

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先 (e-mail) を明記の上、iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

問い合わせ
大学教育イノベーション日本 (事務局)
東北大学高度教養教育・学生支援機構
大学教育支援センター
TEL.022-795-4471 Fax.022-795-4749
Email. iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp